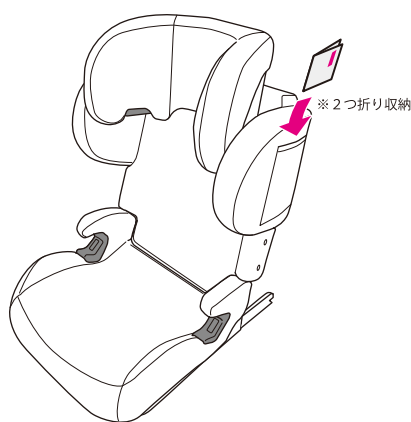


取扱説明書 保証書付

はじめにお読みください

このたびは、本製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
安全のため、ご使用前には必ず本書をお読みの上、記載された内容にしたがって正しくお使いください。
チャイルドシートは、交通事故などの際にお子さまの傷害を軽減することを目的としており、必ずしも事故からお子さまを無傷で守るものではありません。
この取扱説明書は、取扱説明書収納ポケットに入れて大切に保管し、必要に応じてお読みください。

i-Sizeプースターシート
型式/TYP E : C05900
規則/Regulation No.129/03
サイズ範囲/Size Range
身長100cmから150cm



リーマン株式会社 www.leanman.co.jp
〒496-0911 愛知県愛西市西保町南川原68-1
お客様相談室 TEL. (0567) 27-0173
受付時間 月曜日～金曜日(祝日・弊社指定休日は除きます)
AM10:00-12:00 PM1:00-5:00

表示マーク
この取扱説明書では、安全にご使用していただくため、特に守っていただきたいことなど次のマークで表示しています。いずれも安全に関する内容ですので、必ず守ってください。

- 警告** 記載内容を守らないと生命の危機または、重大な傷害につながるおそれがあります。
- 注意** 記載内容を守らないと傷害または事故につながるおそれがあります。
- 禁止** 図示されている内容の禁止を示しています。
- 確認** 安全のため、必ず確認していただきたいこと。
- アドバイス** より安全、快適にご使用いただく上で知っておいていただきたいこと。

※製品には万全を期しておりますが、万一不都合な点がございましたら当社お客様相談室へご連絡ください。 ※製品の性能向上のため、予告なく仕様を変更することがあります。

クイックガイド/目次

事前準備	基本操作	お車に取付ける	お子さまの乗せ降ろし	メンテナンス
<ol style="list-style-type: none"> 適合の確認 取付けできない座席 作業スペースの確保 組み立て方・各部名称 使用条件の確認 ご使用上の警告/注意 	<ol style="list-style-type: none"> ヘッドレストの調節の仕方 ISOFIXコネクタの使用法 	<ol style="list-style-type: none"> ISOFIXコネクタを引き伸ばす ISOFIXコネクタを差し込む お車から取りはずすとき 	<ol style="list-style-type: none"> お子さまを座らせる 取付けを確認する お子さまを降ろす 	<ol style="list-style-type: none"> カバーを取りはずす・取り付ける 重要な注意すべき点 洗濯と日常のお手入れ 保管/廃棄の仕方/製品仕様

事前準備

はじめにシリアルNo.をお控えください。

「本取扱説明書」(オモテ面上方の保証書)、および同梱の「お客様登録ハガキ」に「シリアル No.」の記入欄があります。車両への取付けをおこなう前に「10:シリアル No.」をお控えください。 ※車両への取付け後、車両シートで「10:シリアル No.」が見えにくい場合があります。

こちらからweb登録ができます。

1 適合の確認

R129とは i-Sizeとは

R129とは、精度の高いダミー人形の使用や側面衝突に関する試験等、これまで以上に厳しい内容を定めたチャイルドシートに関する国連規則です。
i-Sizeとは、お客様が簡単・確実に取り付けすることが出来るISOFIX固定方式を用いたチャイルドシートのカテゴリーです。
i-Size適合車両のシートには、全般的に適合します。 ※それ以外の車両のシートについては、車両適合表をご確認ください。
また i-Size チャイルドシートでは、お子さまの成長にあわせて性能を発揮する為に、お子さまの身長にあわせて使用方法となっています。



ISOFIXとは

ISOFIX(アイソフィックス)とは、国際標準化機構によって定められた車両のシートにチャイルドシートを固定する方式で、車両シートに設置された ISOFIX 取付け金具を使います。
本製品は、i-Size 適合の車両だけでなく、ISOFIX 表記やマークのある車両に使用することが出来ます。



適合の確認

- 本製品は、i-Size(アイサイズ)プースターシート(身長100~150cm)として、UN規則 No.129(UN R129/03)に基づいて認可されています。
- i-Size(アイサイズ)プースターシートとして、車両メーカーの取扱説明書によって示されるアイサイズ適合車両の着座位置で主に使用するものとして認可されています。
- アイサイズ適合車両のシート以外では、車両適合表および車両の取扱説明書をご確認ください。

身長	設置方法	許可タイプ
100-150cm	車両3点式シートベルト + ISOFIX	i-Size プースターシート
	車両3点式シートベルト	

取付け可能な車両シートベルトの種類

シートベルトの種類と特徴	前向き取付け注意点
ELR ゆっくり引くと自由に入り出し、勢いよく引くとロックする。	ゆっくりとシートベルトを引き出して取付けてください。
AELR シートベルトを全て引き出した後で巻き戻すと自動的に締まり、それ以上伸びなくなる。(シートベルトを全て巻き戻すと解除される)	シートベルトを全て引き出すと危険です。シートベルトを一度戻して、チャイルドシート固定機能を解除してから取付けてください。
その他 上記にあてはまらないシートベルト。	使用できません。

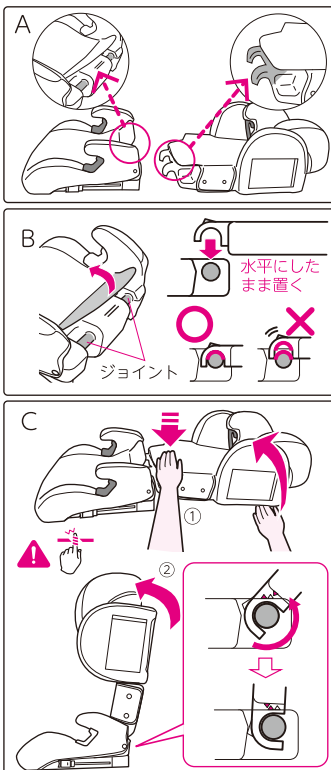
4 組み立て方・各部名称

ご使用前に、各部品がそろっていることをお確かめください。



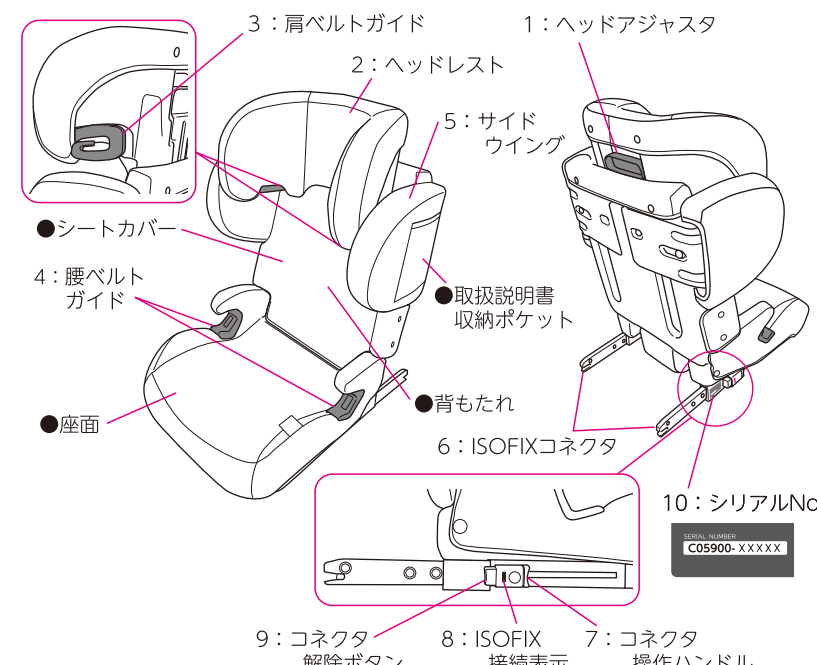
組み立て方

- A 作業スペースのある平らな場所です、まず背もたれと座面をならべ、背もたれ下部のフックの位置と座面後部のジョイント位置を確認します。
- B ジョイント部分のカバーをめくり、ジョイントにフックを水平にしたまま上に置きます。
▲ジョイントにフックが正しく設置されていないと、フックが変形して使用できなくなります。
- C ①ジョイント部をカバーの上から、手でやや強めに押さえながら、②背もたれを起こす。
▲起こしたら背もたれを前後に動かし、下端が確実に接続されていることを確かめる。
- ▲本製品を運ぶ際には、必ず背もたれと座面の両方を支えるようにお持ちください。
▲座面が背もたれから外れた場合は、必ず右の方法で連結させてご使用ください。
- ▲背もたれを外し、座面のみのご使用はしないでください。



各部名称

※使用方法などをわかりやすく説明するために、この取扱説明書で使用するイラストは、実際と異なる場合があります。また、製品性能向上のため予告なく仕様変更することがあります。

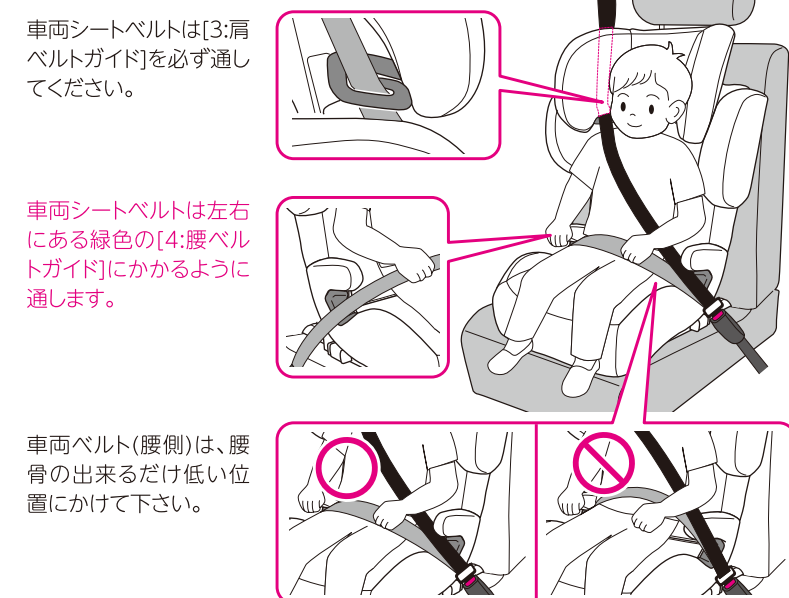


5 使用条件の確認

お子さまの身長 100~150 cm ●車の進行方向に対して「前向き取付け」でご使用ください。

▼本製品の車両への取り付け方は、A、B2通りの方法があります。

A ISOFIX取付け金具+車両シートベルト	B 車両シートベルト固定の場合
<p>本製品の [6:ISOFIX コネクタ] を ISOFIX 取付け金具に固定して、お子さまを車両シートベルトで拘束します。</p>	<p>チャイルドシートを車両の座席に置き、お子さまを車両シートベルトで拘束します。</p>



緊急時には… 衝突などの緊急時には、あわてず速やかにお子さまを救出してください。

- 車両バックルの赤いボタンを押してシートベルトのロックを解除し、お子さまにかかっているシートベルトをはずします。
- 車両バックルの赤いボタンを押しても、タンクプレートがはずれない場合はシートベルトカッター(市販品)などで車両シートベルトを切断してお子さまを救出してください。

6 ご使用上の警告/注意

▲記載内容を守らないと、生命の危機または、重大な傷害につながるおそれがあります。

- 本製品は取扱説明書どおりに固定してください。
- お子さまの不特定な行動により、ベルトや製品構造の一部が首にかかるおそれがあるため、必ず保護者が同乗し、使用してください。
- 腰ベルトで骨盤がしっかりと拘束されるように、必ず腰ベルトを低く下げて着用させてください。
- 座席の形状などにより、取扱説明書どおりに固定できないときは、他の座席に取付けてください。
- 後部座席に人が乗る場合の2ドア・3ドア車の助手席や、1BOX車やミニバンのセカンドシート乗降口側には、緊急時の脱出口確保のため、取付けしないでください。
- 事故の衝撃や製品の落下など一度でも衝撃を受けた本製品は、外観に破損がなくても絶対に使用せず交換してください。
- 本製品の布製のカバーで覆われていない部分や金属部は、直射日光により高温になる可能性があります。お子さまがやけどをしないよう、直射日光を避け各部が高くないことを確認してからご使用ください。
- 本製品を改造したり、カバー類・クッション類を取りはずして使用しないでください。
- シートカバーをはずしての使用、または専用カバー以外での使用はしないでください。(衝突時の安全性能に影響を与えるおそれがあります。)
- 車の座席にクッションや座布団を敷いたまま、取付けしないでください。しっかりと固定されません。
- お子さまを車内にひとり放置することは絶対にしないでください。
- 運転中に本製品の操作をしないでください。
- エアバッグ装備の座席には使用しないでください。衝突時、エアバッグの作動により強い衝撃を受け危険です。

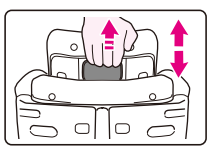
▲記載内容を守らないと傷害または事故につながるおそれがあります。

- お子さまを乗せる際には、本製品の取付け状態を再確認し、正しい状態で走行してください。また、走行中や走行後とも異常がないことを確認してください。(確認は停車し、安全な状態でおこなってください。)
- 本製品にお子さまを乗せたまま車両への取付け・取りはずししないでください。
- お子さまの乗り降りの際など、本製品の端に体重をかけたとき、転倒してケガなどをすることがあります。
- お子さまが本製品の上で立ち上がりたり、中腰になったりしないよう、注意してください。また、お子さまの遊び道具にしないでください。
- 衝突の際、傷害を与える可能性のある荷物などはしっかりと固定しておいてください。
- 車両シートの材質、形状により、キズや跡がつく場合がありますので注意してください。本製品と車両シートが接する面にはタオルなどをあてて、使用してください。
- 可動式シートまたは車両のドアに剛性部分(プラスチック部分等)がはさまれないように本製品を取付けてください。その際、ISOFIXコネクタやISOFIX取付け金具に干渉しないようご注意ください。
- ベルトを鋭利なもので傷つけないようご注意ください。
- 本製品を車両以外では使用しないでください。
- 本製品を取付ける際は、取付ける車両の取扱説明書をあわせてお読みください。
- お子さまだけで乗り降りすると危険です。乗せ降ろしは必ず保護者の方がおこなってください。
- 本製品を持ち運ぶときは、座面以外をもちたないでください。故障の原因となります。
- 爪をのばしていたり、付け爪をしていると拘束や調節操作をする際、巻き込まれるおそれがありますので注意してください。

1 ヘッドレストの調節の仕方

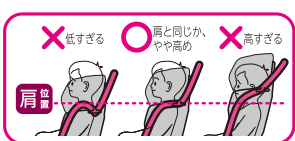
[A] ISOFIXコネクタ+車両3点式シートベルト固定 [B] 車両3点式シートベルト固定 共通操作

[1:ヘッドアジャスタ]を上向きにつかみながら上下させると、[2:ヘッドレスト]の高さと連動して[2:ヘッドレスト]にある[3:肩ベルトガイド]の高さが11段階変更できます。

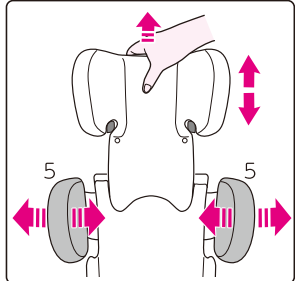


⚠ 車両座席のヘッドレストが干渉する場合は上げるか、取りははずしてください。

お子さまの肩の高さにあわせて[3:肩ベルトガイド]の高さを調整してください。[3:肩ベルトガイド]が肩と同じ高さか、やや高め的位置になるように調整してください。



Ⓜ 両側にある[5:サイドウィング]は[2:ヘッドレスト]の上下操作に連動して幅が調整されます。



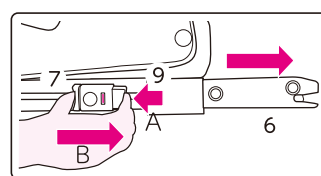
⚠ 車両シートは背もたれ形状によっては、調整ができない場合があります。一旦、お車から取りはずしてから調整を行ってください。

3 お車から取りはずすとき 参照。

2 ISOFIXコネクタの使用仕方

[A] ISOFIXコネクタ+車両3点式シートベルト固定

A [9:コネクタ解除ボタン]を押しながら、
B [7:コネクタ操作ハンドル]を押し [6: ISOFIXコネクタ]を引き伸ばす。
(左右は連動していません)



ISOFIXコネクタを納めるとき

[6:ISOFIXコネクタ]を納めるときは、[9:コネクタ解除ボタン]を押しながら、[6:ISOFIXコネクタ]を本体側に引込める。

お車に取付ける

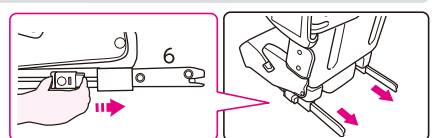
イラストは後部右座席での取付けを説明しています。

●安全に取付け作業をおこなうため、作業スペースを確保してください。(詳しくは Ⓜ 作業スペースの確保 を参照ください。)

A ISOFIX取付け金具+車両3点式シートベルト固定

1 ISOFIXコネクタを引き伸ばす

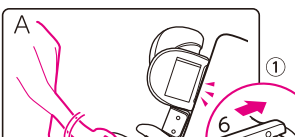
作業する車両スペースを確保した状態で左右それぞれの[6:ISOFIXコネクタ]をすべて引き伸ばし、本製品を車両座席の進行方向に対して前向きに置く。



2 ISOFIXコネクタを差し込む

A 接続する

① ISOFIX取付け金具の位置を確認し、まず片方の[6: ISOFIXコネクタ]を、ISOFIX取付け金具に接続する。
② 同時にコネクタの[8:ISOFIX接続表示]の表示が「赤色」から「緑色」に変わったことを確認する。



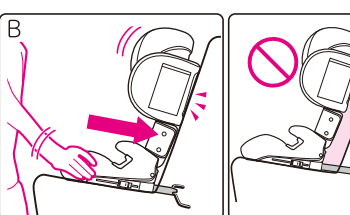
Ⓜ 表示が「赤色」から「緑色」に変わらない場合は、座面の前方を少し持ち上げる、または車両シートをリクライニング(倒す)するなどして、差し込み角度を調整し、もう一度[6:ISOFIXコネクタ]の差し込み操作をやり直してください。(この時はまだ、本製品は全部押し込まないでください。)



③ 続いて、もう片方の[6:ISOFIXコネクタ]も、同様に接続をおこないます。

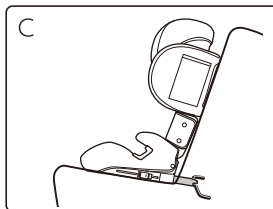
B 押し込む

座面を持って、車両座席の内側へ押し込み、本製品の背もたれと座面の後部が、車両座席の背もたれに密着するまで左右同時に押し進める。車両ヘッドレストが干渉する場合は上げるか、取りははずしてください。



密着する位置まで来たら、製品を前後させ、[6:ISOFIXコネクタ]が伸縮しない(ロックされている)ことを確認する。

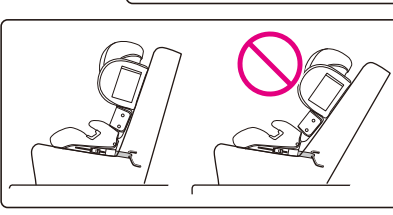
C この状態でお子さまを乗せる準備が整いました。お子さまを乗せるときは、次(下段)の



Ⓜ お子さまの乗せ降ろし

[A] ISOFIXコネクタ+車両3点式シートベルト固定 を参照してください。

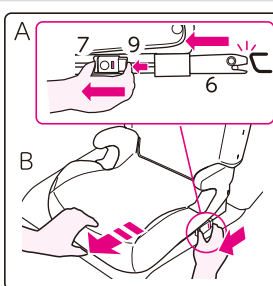
⚠ 車両座席の背もたれの角度は、できる限り起こしてご使用ください。倒しすぎた状態で使用すると、衝突の際などにお子さまの体が車両シートベルトの下をすり抜かり、首にベルトがかかるおそれがあり、大変危険です。



3 お車から取りはずすとき

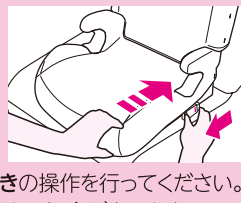
取りはずしの操作は片側ずつ操作してください。

A [7:コネクタ操作ハンドル]に指をかけ[9:コネクタ解除ボタン]を押し、[6: ISOFIXコネクタ]と車両の ISOFIX 取付け金具の接続を解除する。
B 解除した状態で、ベース(操作している側)を少し手前に引き、車両座席から取りはずす。大きく引き出すと反対側の操作がしにくくなります。



コネクタの解除が固い場合

車両座席の反発力によって、コネクタ解除が固くなる場合があります。固い場合は下記の方法で片側ずつ解除してください。取りはずすコネクタ側の座面前方片側の端を持ち、そのまま車両座席に押しつけながら、[3] お車から取りはずすときの操作を行ってください。車両座席がリクライニングできる場合は倒すと、はずしやすくなる場合があります。



お子さまの乗せ降ろし

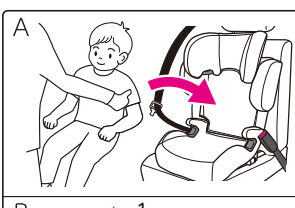
[A] ISOFIXコネクタ+車両3点式シートベルト固定 [B] 車両3点式シートベルト固定

1 お子さまを座らせる

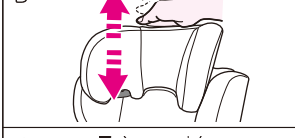
A 車両バックルをはずし、お子さまを座面の奥深くに座らせる。

⚠ 次のような座らせ方で、本製品が本来の機能を果たさず、危険です。

- 体を左右どちらかに傾けて座る。
- 立てひざ・中腰・正座などをする。
- 前かがみになる。のけぞる。



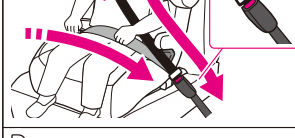
B [1:ヘッドアジャスタ]を引き上げながら、[3:肩ベルトガイド]が肩と同じ高さか、やや高くなるように調整する。(下図参照)



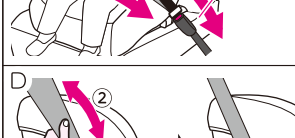
※お子さまを座らせながら確認してください。



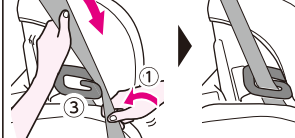
C 車両シートベルトを引き出し、車両バックルに「カチッ」と音がするまで差し込む。



D 車両シートベルトを [3:肩ベルトガイド] に通す。



E 車両シートベルトを左右の [4:腰ベルトガイド] 内側を通す。

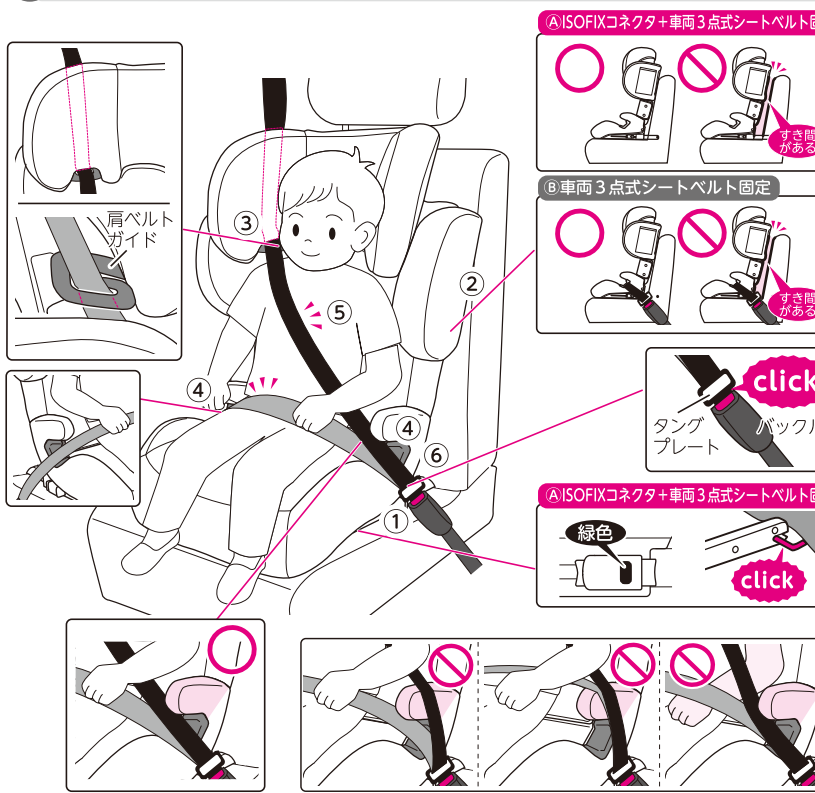


⚠ 車両シートベルト(腰側)は、腰骨のできるだけ低い位置にかかるように調節して、腰部に密着させてください。

⚠ お子さまの腕は必ず車両シートベルトの上に出してください。



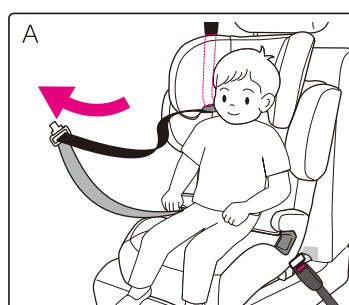
2 取付けを確認する



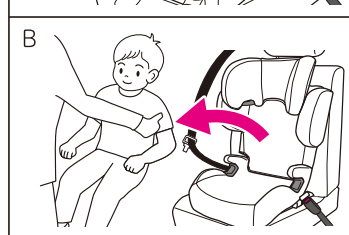
- ① ISOFIX接続表示が「緑色」になっていること。 ※車両3点式シートベルト固定の場合、確認の必要はありません。
- ② ベースが車両座席に密着していること。
- ③ 車両シートベルト(肩側)が肩ベルトガイドを通り、お子さまの首にかかっていないこと。また、確実に肩にかかっていること。
- ④ 車両シートベルト(腰側)が左右の腰ベルトガイドを通っていること。
- ⑤ 車両シートベルトがお子さまの体に密着していて、ゆるみ、たるみ、ねじれがないこと。
- ⑥ 車両シートベルトのタンクプレートとバックルが確実に接続されていること。

3 お子さまを降ろす

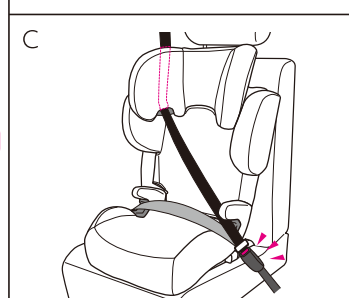
A 車両シートベルトのタンクプレートをはずす。



B お子さまをチャイルドシートから降ろす。



⚠ お子さまを降ろしたあと
C 車両シートベルトのタンクプレートをバックルに戻しておく。



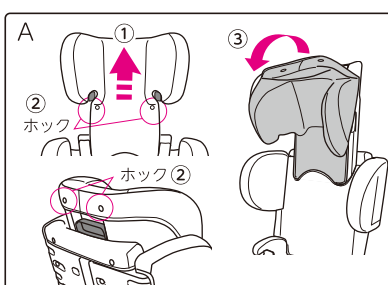
⚠ 緊急時に車両バックルの赤いボタンを押しても、タンクプレートがはずれない場合はシートベルトカッター(市販品)などでシートベルトを切断してお子さまを救出してください。

メンテナンス

1 カバーを取りはずす・取り付ける

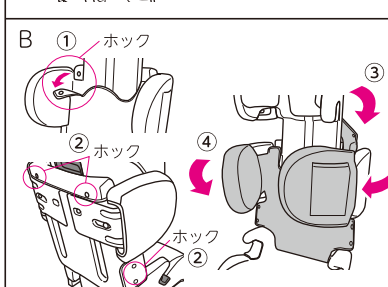
A ヘッドレストカバー

① ヘッドレストを一番上に引き上げて、
② 背面上部と、ヘッドレスト下にあるホックをはずし、
③ ヘッドレストカバーを取りはずす。



B 背もたれカバー

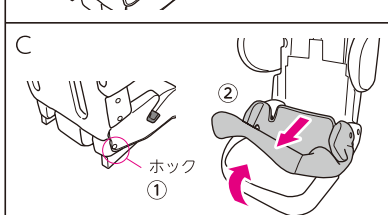
① 背もたれ正面左肩のホックをはずす。
② 背もたれ背面のホックと、両サイドウィング下のホックをはずす。
③ 先に、背もたれ背面部分からははずし、
④ 次に両サイドウィング部分をははずす。



Ⓜ 樹脂の角にカバーがかかっていますので強く引っ張らずにいていないははずしてください。

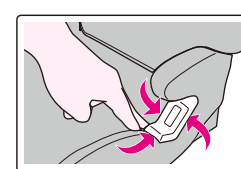
C 座面カバー

① 座面側面のホックをはずし、
② 座面カバーを取りはずす。



シートカバーの取付け方

左記「カバーを取りはずす」の逆の手順で行います。(手順 C → B → A)
座面カバーを取り付ける際は、カバーの端を [4:腰ベルトガイド] の隙間に押し込みます。



2 重要な注意すべき点

シートカバーは、チャイルドシートが適切に機能するために重要な役割を果たします。パーツ取り付けは、必ずメーカーの認定交換パーツのみを使用するようにし、紛失または取り付け忘れが無いように十分注意してください。

3 洗濯と日常のお手入れ

シートカバーなどの縫製品の洗い方

- 中性洗剤を使用して、水またはぬるま湯で押し洗いしてください。
- 塩素系漂白剤は使用しないでください。
- アイロン掛けはしないでください。
- 洗濯後は、脱水機、乾燥機はさけ、タオルなどで押し絞りし、風通しのよい日かげに干してください。
- ドライクリーニングはしないでください。

日常のお手入れ方法

- 取りはずしたシートカバーは手洗いしてください。(ウレタン、クッション類は取りはずすことはできません。)
- 樹脂部は水では洗えません。固く絞った濡れタオルや乾いたタオルなどで拭いてください。
- 掃除機などで、ほこりやごみを取ってください。
- 飲み物など、シミの残りやすいものをこぼしたときは、乾かないうちに拭き取ってください。
- 部品のお取り寄せは、型式と品番を確認の上、購入店、取扱代理店またはメーカーまでご連絡ください。

⚠ 中性洗剤を原液で使用したり、ガソリン、ベンジンなどの有機溶剤は使用しないでください。本体および表面の生地をいためるおそれがあり危険です。

4 保管/廃棄の仕方/製品仕様

保管

● 本 体: 長期間使用しない場合は、車から降ろし、お子さまの手が届かず、風通しの良い場所で直射日光を避けて保管してください。

取扱説明書: ご使用前に必ず本書を読み、十分ご理解の上、本体側面にある取扱説明書収納ポケットに2つ折りに入れて保管してください。(組立て方・各部名称 参照)

廃棄の仕方

- お住まいの各自治体の規定にしたがって処分、廃棄してください。
- 衝突事故や製品を落下させるなど、一度でも強い衝撃を受けた本製品は、外観に破損がなくても絶対に使用しないでください。処分する場合は、本製品が再利用されないようシートカバーなどを取りはずして、廃棄してください。

製品仕様

製品サイズ: W440×D455×H610mm
製品重量: 5.4kg
材 質: 本体…PE、ポリウレタン
シートカバー…表/ポリエステル 裏/ポリウレタン